

第14章 会津ブランドものづくりフェア

会津地域の伝統工芸や先端産業など、地域の特色ある資源の活用や匠の技による会津地域の「ものづくり文化」を発信するとともに、地域産業を支える多くの作り手や、将来、その担い手となる若者の魅力のPRと多様な体験の機会を提供しながら、来場者のものづくりに対する理解・認識を深め、将来の「ものづくり人材」の育成に資していくものとする。

令和4年度は、会津ブランドものづくりフェア事業と会津伝統工芸・特産品PRプロジェクト事業という2つの事業でイベントを開催した。令和5年度においては、2つの事業を統合し、会津ブランドものづくりフェア事業の中で、会津若松市内及び首都圏でのイベント開催を予定している。

<令和4年度の事業実績>

1 会津ブランドものづくりフェア事業

1 名称：会津ブランドものづくりフェア in まちなか 2022

2 主催：会津ブランドものづくりフェア実行委員会

【構成団体】会津漆器協同組合、会津喜多方漆器商工協同組合、会津塗伝統工芸士会、会津本郷焼事業協同組合、会津本郷焼伝統工芸士会、奥会津三島編組品振興協議会、会津若松商工会議所、会津若松酒造協同組合、会津若松地方森林組合、会津若松観光ビューロー、喜多方市、会津美里町、三島町、昭和村、会津若松市

3 開催概要

・開催日：令和4年10月22日（土）・23日（日）

・場所：鶴ヶ城体育館及び体育館前駐車場

・内容：

○構成自治体エリア

⇒会津地域の伝統的工芸品等の展示・販売

⇒伝統工芸士等による実演、ワークショップ

○会津地域の企業エリア

⇒地域内で活躍する企業の技術・製品紹介、体験

○屋外体験エリア

⇒木材等を使った屋外での木工ものづくり体験

○テイクアウトエリア

⇒会津地域を代表するメニューをテイクアウトで販売

○会津若松商工会議所エリア

⇒商工会議所連携協定事業として静岡物産展の開催

⇒商工会議所キッチンカーサークルによる出展

【同時開催】

○ジュニアエコノミーカレッジ 主催：会津若松商工会議所青年部

○手しごと會の市 主催：會の市

2 会津伝統工芸・特産品 PR プロジェクト事業

会津地域に根付いてきた、漆器、陶磁器、編み組細工、織物等の多様な伝統工芸や、地域の食材を生かした豊かな食文化等を、大消費地である首都圏、特に、既に会津若松市と連携協定を締結しているさいたま市を中心にPRを図り、会津地域への交流人口増加を推進し、今後の伝統工芸と会津地域の地場産業振興に寄与することを目標とする。さらには、今後の担い手となる若者に積極的に参加いただくことで、今後の伝統工芸や特産品の新たな視点での商品開発の礎とするとともに、販路拡大を目指した取組により商品 PR 手法や経営感覚の醸成など人材育成も目指していく。

1 実施主体：会津伝統工芸・特産品 PR プロジェクト実行委員会

【構成団体】会津美里町、三島町、昭和村、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、柳津町、会津若松市

2 活動概要：令和4年4月20日 総会

令和4年7月29日～31日 さいたま市内におけるPRイベントの開催

3 PR イベント概要

会津地のもん（来場者数：11,515名）※東日本連携センター来場者数

- ・開催日：令和4年7月29日（金）～31日（日）
- ・場 所：さいたま市東日本連携センター、JR大宮駅西口イベントスペース
- ・内 容：『会津を感じる夏休み ～見て・食べて・体験して 肌で感じる会津の伝統工芸品～』
 - 伝統工芸実演（会津塗、編み組細工、からむし織）（大宮駅構内）
 - 伝統工芸品（会津塗、編み組細工、からむし織、本郷焼）の販売（大宮駅構内）
 - ワークショップ（赤べこ絵付け体験、起き上がり小法師絵付け体験、じゃらんかけアクセサリ一作り、編み組山ぶどうストラップ作り、出ヶ原和紙ハガキ作り）（まるまるひがしにほん）
 - 産地PR動画の上映（まるまるひがしにほん）
 - 参加地域紹介パンフレットの配布（まるまるひがしにほん及び大宮駅構内）
 - 各市町村特産品の販売（大宮駅構内）
 - 地酒のショット販売（まるまるひがしにほん）